

いただきますの森 日記 VOL. 16

令和 5 年 10 月 29 日 定例作業 の報告をします。

10/29（日）いただきますの森 定例作業について報告をします。

今回ガールスカウトの方が参加される予定と合わせて 10/15（日）を予定していた いた森の定例会ですが、

雨のため延期となり、10/29（日）に開催をしました。

定例作業は 9 時からスタートし、9 時半からガールスカウトの方が参加、10 時から虫の観察を行いました。

この日も朝方から雨が降っていましたが、9 時少し前に止みました。始めは肌寒い気候でしたが、その後は徐々に晴れ

間が出て、気持ちの良い気候の中での定例会を開催しました。

いただきますの森の定例会に参加された方の人数は約大人 11 人、子ども 10 人でした。

ガールスカウトの方は大人 2 名、子ども 2 名でした。

虫の観察に参加された方の人数は大人 3 名、子ども 3 名でした。

今回は新たに 4 名（大人 3 名、子ども 1 名）の方がいただきますの森の定例会に参加をして下さりました。

いただきますの森の作業としては、秋の収穫物（さつま芋掘り、大根の間引き、枝豆、ローゼル、いもがら、畑の野菜

等の収穫）がメインで、周辺の草刈り、果樹の植え替え、花壇の剪定、虫の観察会、ミツバチの観察、収穫物等での試

食など盛りだくさんの内容にて作業を行いました。

はじめに運営より当日の作業について話をしました。

さつま芋掘りの作業内容については別の運営が指示を出して作業を行いました。

いただきますの森では、大豆の葉が黄色になったり、落ちてしまったり、小豆も実がつき、収穫できる実もありました。みかんの実が一段と大きく成長して色がつき始めています。花壇はホーリーバジルが長い間咲き続けていたり、コスモスがきれいな花を咲かせています。

ブルーベリーとオリーブの木を新たに植えました。

秋の収穫物も盛だくさんで、さつま芋掘りは小さな2畝でしたが、しっかりと芋が育っていて1畝をいた森の子どもを中心にもう1畝をガールスカウトの子どもたちで掘って貰いました。

それぞれの様子を見ながら、周辺の草刈りや大根の間引きや枝豆、ローゼルの収穫作業、果樹の植え作業、10時からいただきますの森にいる虫の観察を行いました。

今回は13種類の虫を捕まえ観察しました。捕まえた虫を図鑑で調べて、名前を確認しました。

ひじきさんが虫の名前の説明をしてくれました。

その後ミツバチの観察をしました。





＜きょう みつけた 虫＞

トンボ目	カメムシ目	チョウ目
・ミヤマアカネ	・ミナミアオカメムシ	・ウラナミシジミ
	・オオヨコバエ	・オオタバコカ?
	・エサキモンキツノカメムシ	・ヤマトシジミ
バッタ目	コウチュウ目	ハチ目 (アリ含む)
・ショウリウバッタ	・カメノコハムシ	
・エンマコオロギ	・ナナホシテントウ	
・ネリギリスのなま	・セアカヒラタゴミムシ	
カマキリ目	ハエ目	その他



ミツバチ観察後には、それぞれに持参して下さった いただきますの森にて収穫したローゼルのジャムやお茶、枝豆、いた森小麦を使用したクッキー、1口お焼き、クラッカー、栗クリームや炭酸でジャム等を割って飲んだりとちょっとした収穫祭のような雰囲気 皆さんと一緒に楽しみました。

それぞれに美味しくいただきましたが、クッキーやクラッカーは全粒粉の小麦の味と香りが味わえました。



今回はたくさんの収穫物もお持ち帰り頂き、内容も盛りだくさんでしたが、とても充実した会になりました。

ご参加下さりました皆様、ありがとうございました。

みんなで分かち合って頂くことは楽しく、素晴らしいと思います。

いただきますの森の活動に興味のある方はぜひ下記までお気軽にお問合せ下さい。

メールアドレス : kunitachi.itamori@gmail.com

(文責 : いただきますの森 プロジェクト 前川)